

校訓 「くじけるな のびよ身と心 大望をもて」



あかぎ

赤木名の子らよ、大木になれ・七本のあかぎ

3月号 平成30年3月16日（金）発行

《いのち チャレンジ（挑戦） 感動 感謝》

ここから一步前進を！

校長 前田和洋

さわやかな春風が頬を伝い、校庭の木々も若葉に彩られ、躍動する生命の息吹が感じられる昨今です。本校も平成29年度の教育活動を無事に終えることができそうです。この1年間、いろいろな行事や出来事があり、それぞれの学年の学習を頑張った子どもたち。今の様子を見ると、4月に比べて大きく成長したと確信しています。

今年度も赤木名小学校のめざす子ども像として、

- ① よく考え、進んで勉強する子ども
- ② 礼儀正しく、思いやりのある明るい子ども
- ③ 健康で、たくましい子ども

を掲げました。この一年間、子どもたちの成長はいかがだったでしょうか。

御家庭でも、学習面や生活面について、お子様と振り返り、じっくり話し合っしてほしいと思います。新しい年度に向けて、よりよい出発ができることを期待しています。

特に、22日（木）の第70回卒業式をもって本校を巣立つ6年生は、中学校へのステップアップの時期です。中学生になると受験や就職等、将来の目標や夢がより現実味を帯びてくると思います。小学校時代と同様に、失敗を恐れず、何事にもチャレンジ・努力をしていってほしいと思います。

今年度も子どもたちは、あらゆる場面で頑張りを見せ、学力面において全国学力・学習状況調査や鹿児島学習定着度調査、CRT学力検査等では、概ね全国平均や県平均以上の結果を残しました。体育面でも、秋季大運動会、招魂祭相撲大会、市陸上記録会、持久走大会等の体育的行事から体力向上が見られました。また、少年団活動においても、バレーボールスポーツ少年団が、今年度の県内大会では負けなしの大活躍を果たしたほか、野球やサッカー、空手、水泳と各競技で結果を残すとともに、技術面・精神面での大きな成長が見られました。しかし、この結果に満足することなく、「ここから一步前進」を目指して、さらに子どもたちの努力を期待するとともに、職員も精進を続けていきます。これまでと変わらず、本校への御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、保護者の皆様はもとより、校区の皆様方には諸行事等でお世話になりました。また、総合的な学習の時間の講師等で御支援・御協力をいただき、1年間を無事終えることができました。

保護者の皆様並びに校区の皆様方に心からお礼を申し上げます。平成30年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

【春休みの生活について】

- 「早寝・早起き・朝ごはん」に心がけてください。
- 交通事故に気を付けてください。（左右をよく見て横断。自転車の飛び出しやスピードの出し過ぎに注意。自転車に乗る時はヘルメットを必ずかぶる。道路で遊ばない。）
- 子どもたちだけで保護者が留守の家に上がって遊んではいけません。
- 帰宅のチャイム（17：20）の合図ですぐに家に帰りましょう。

※ 4月6日（金）が始業式、入学式です。子どもたちが元気に登校してくれることを期待しています。

「春休みは『しつけ』のチャンス！」

※ しつけの三大原則

- ① 朝のあいさつをする子に
- ② 「はい」とはっきり返事のできる子に
- ③ 席を立ったら必ず椅子を入れ、履き物を脱いだら必ずそろえる子に



毎月第3日曜日の午前中は、家庭の日・市民清掃の日